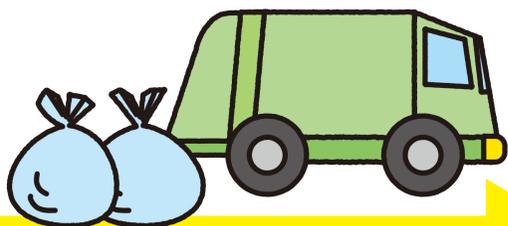


# プラスチックのごみのゆくえ

プラスチックごみは適切にリサイクルすれば立派な資源になります。  
ポイ捨てや不法投棄はやめましょう。



ゴミ収集車で回収

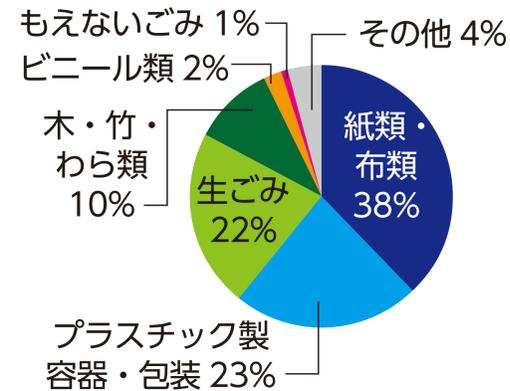


工場で分別

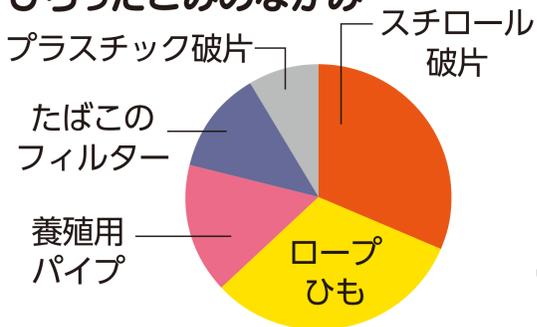


分別すれば  
資源になるのに  
ポイ捨て  
しちゃうと...

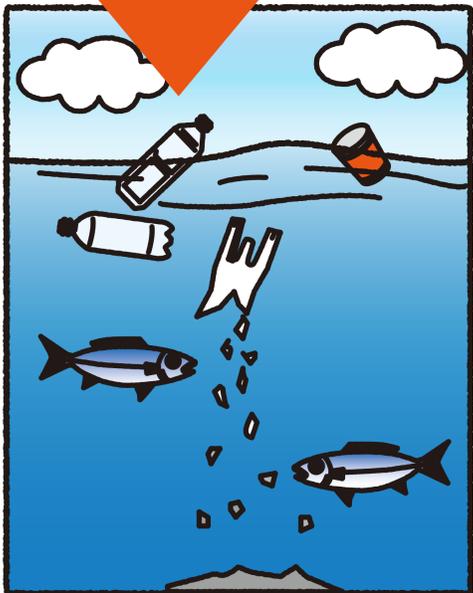
私たちが出す燃えるゴミのなかみ



長須賀海岸(南三陸町)でひろったごみのなかみ



海に捨てられた  
プラスチック



ゴミは紫外線や波で  
こなごなになります。

燃えないゴミ

資源ゴミ

燃えるゴミ

焼却

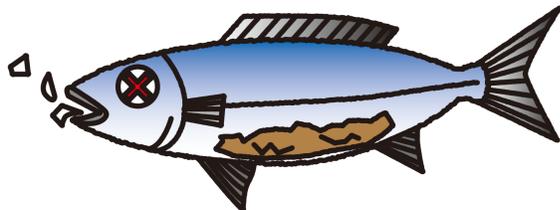
埋め立て

ペットボトル

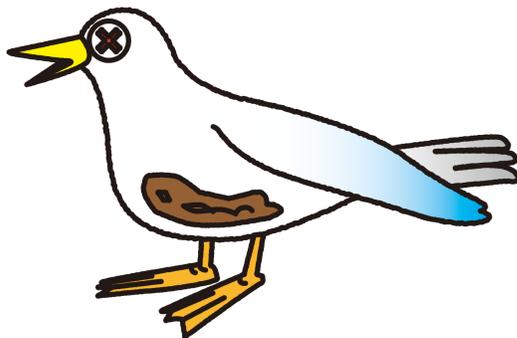
リサイクル工場

プラスチック  
燃料に  
生まれ変わるよ

シャツや  
卵パックの  
材料に生ま  
れ変わるよ



魚が餌と一緒に食べてしま  
い、マイクロプラスチック  
が体内にたまります。



その魚を鳥が食べて、鳥のお  
なかにプラスチックがたまり  
死んでしまうこともあります。

生命を守るためにも、きちんと分別しよう!

# 食べものを捨てるのはもったいない ～みんなで食品ロスを減らしましょう～

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べもののことです。

食品ロスの発生量は、なんと年間約621万トン。(※)

この量は、国民1人あたりお茶碗約1杯分(約134グラム)の食べものが毎日捨てられていることになります。

一人一人が「もったいない」という気持ちをもって食品ロスを減らしましょう。

※平成26年度農林水産省調査

## 今日からやってみよう 食品ロスを減らすための取組み

### 1 余計なものまで 買いすぎていませんか



### 2 買ったまま忘れていたものは ありませんか



### 3 作りすぎていませんか



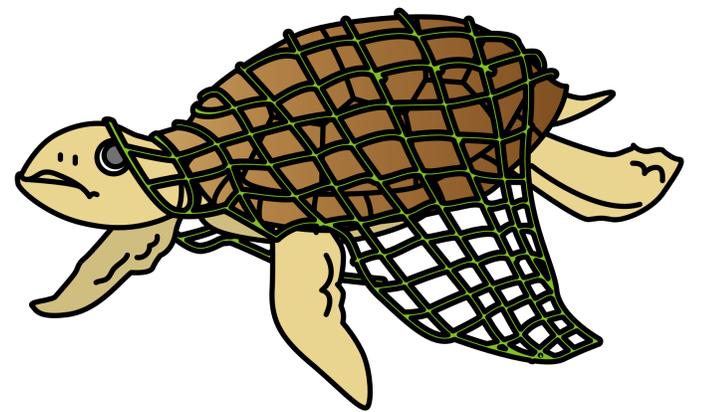
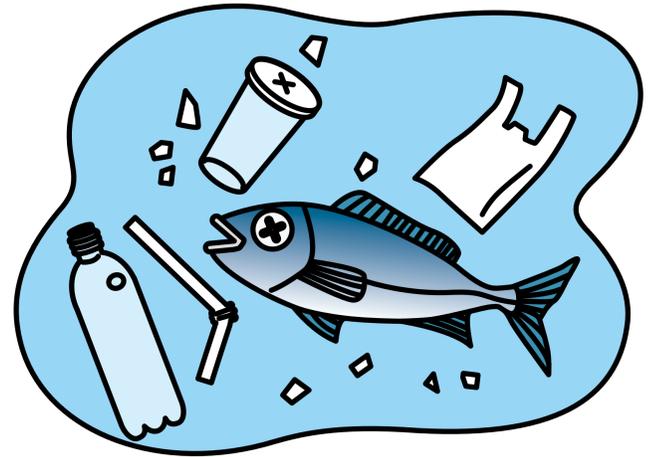
### 4 欲ばって 注文していませんか



# プラスチックごみのゆくえ 2

## 海洋プラスチック問題

プラスチックは私たちの生活を便利にしてくれています。  
その一方で、世界全体では毎年約800万トンものプラスチックごみが海洋へ流出していると推計されています。  
このままでは2050年には海洋におけるプラスチックごみの重量が魚の重量を上回ってしまうという予測もあります。  
海に流れたプラスチックごみに生き物がからまって死んでしまったりもしています。  
そのため、日常生活等で使うプラスチックをできるだけ減らし、ポイ捨て等をしないようにする事が大切です。

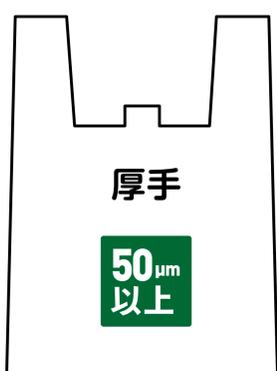


## レジ袋が有料化されました

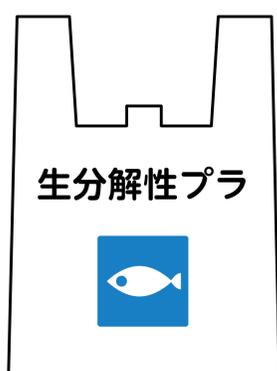
日本では、ここ数年はレジ袋の使用量がほぼ横ばいとなり、削減が思うように進んでいませんでした。  
そのため、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとして、令和2年7月1日からレジ袋の有料化がスタートしました。  
全てのレジ袋を有料化することにより、過剰な使用を抑えることが基本ですが、環境性能が認められ、その旨の表示がある以下3種類の袋は対象外です。



- 1 プラスチックのフィルムの厚さが50マイクロメートル以上のもの
- 2 海洋生分解性プラスチックの配合率が100%のもの
- 3 バイオマス素材の配合率が25%以上のもの



繰り返し使えて  
地球にやさしい



海洋で分解され  
地球にやさしい



CO<sub>2</sub>増加防止で  
地球にやさしい

レジ袋有料化をきっかけに自分自身のライフスタイルを見直し、マイボトルやマイバッグを持ち歩くなど、できるところからワンウェイプラスチックを減らす工夫をしてみましよう

# ごみのダイエットを進めよう!

令和3年3月に策定した宮城県循環型社会形成推進計画(第3期)では、ごみ排出量の目標値を設定しています。

## 生活系ごみ

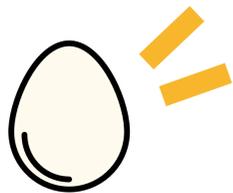
1週間の間に、1人1人が371グラムのごみを減らしてみよう!

(平成30年度実績値678g/人・日, 令和12年度目標値625g/人・日)

- 2Lペットボトル1本(およそ52グラム)
- 500mlペットボトル1本(およそ25グラム)
- 350mlアルミ缶1本(およそ16グラム)
- 190mlスチール缶1本(およそ32グラム)
- レジ袋1枚(およそ10グラム)
- ふた付きプラスチック飲料容器(およそ16グラム)



- 1日当たり卵1個分



(1週間でおおよそ350グラム)の重さの食品ロス(食べ残し, 賞味期限切れによる直接廃棄, 皮の剥きすぎなどによる過剰除去など)



## チェックしてみよう

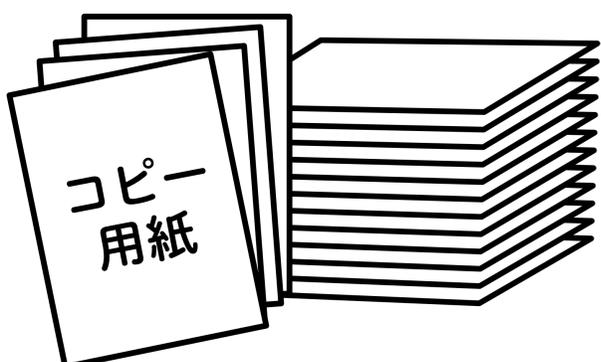
- 必要ないものを買っていませんか?
- マイバックやマイボトル, マイはしを持ち歩きましょう。
- 食べ残しをしないようにしましょう。
- 詰替製品や包装の少ない商品を選びましょう。
- ものを修理しながら長く使いましょう。

## 事業系ごみ

1週間で、1人あたりA4版コピー用紙33枚分のごみを減らしましょう!

(平成30年度実績値304g/人・日, 令和12年度目標値285g/人・日)

33枚



## チェックしてみよう

- 印刷前によく確認し、できるだけミスプリントを減らしましょう。
- 職場でも、ごみを捨てるときはきちんと分別しましょう。
- 中古品やリサイクル商品を使ってみましょう。

# サーキュラーエコノミー(循環経済)の推進

## リニアエコノミーからサーキュラーエコノミーへ

これまでの「大量生産・大量消費・大量廃棄」の社会経済活動から脱却し、持続可能な循環型社会への移行を目指す取組が、世界中で進められています。そこで注目されているのがサーキュラーエコノミーです。

### ▶リニアエコノミー

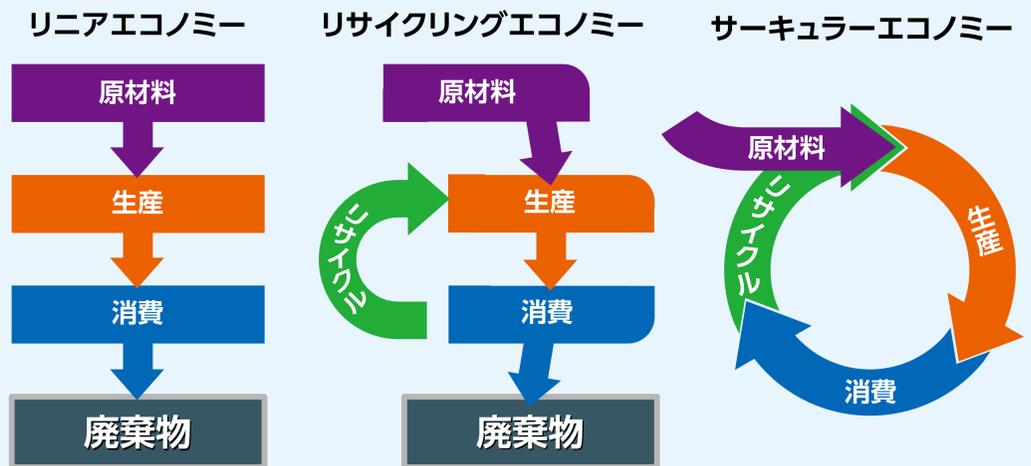
大量生産・大量消費・大量廃棄の社会経済システム。資源が一方通行で廃棄され続けるので、環境負荷が大きく、いずれは資源が枯渇してしまう。

### ▶リサイクルエコノミー

リニアエコノミーの延長線上にあり、消費されたモノの一部がリサイクルされる社会経済システム。リサイクルされるもの以外は廃棄される。

### ▶サーキュラーエコノミー

製品のライフサイクル全体で、資源の効率的・循環的な利用(再生材活用等)と今ある資源の有効活用(製品のシェアリングや二次流通促進等)を最大化する社会経済システム。



(出典)A Circular Economy in the Netherlands by 2050

## ●なぜ今、サーキュラーエコノミーへの転換が必要なの?

これまでと同様の社会経済活動を続けると、2060年には金属や化石燃料等の資源が、2011年の2.1倍も必要になるとの調査結果(\*)があり、このままでは**近い将来、資源が枯渇する懸念**があります。

また、世界経済フォーラム(WEF)による試算では、「2050年までに海洋中のプラスチックの重量が魚の重量を上回る」と予想されるなど、**環境問題も深刻化**しています。

(※経済協力機構「2060年までの世界材料資源アウトルック」2018より)

## ●「環境」と「経済」の両立に向けて

サーキュラーエコノミーは、これまでの環境問題の枠にとどまらずに「**環境と経済を両立**」させていく点が特徴で、EUが経済成長戦略として牽引し、世界中にその考えが広がっています。

## ●私たちにできることは?

例えば

- リサイクル材料を使用した製品を購入する。
- 中古品を利用する。
- 使い捨て製品は極力使わない。
- 修理をしてものを長く使う。
- 本当に必要な分だけを使い、購入する。
- レンタル、シェアリング、サブスクリプションを活用して、「所有」から「サービスの消費」を心がける。
- 使わなくなったものはリサイクルショップや、フリマアプリなどを活用して、欲しい人に使ってもらう。

フリマアプリ



シェアリング



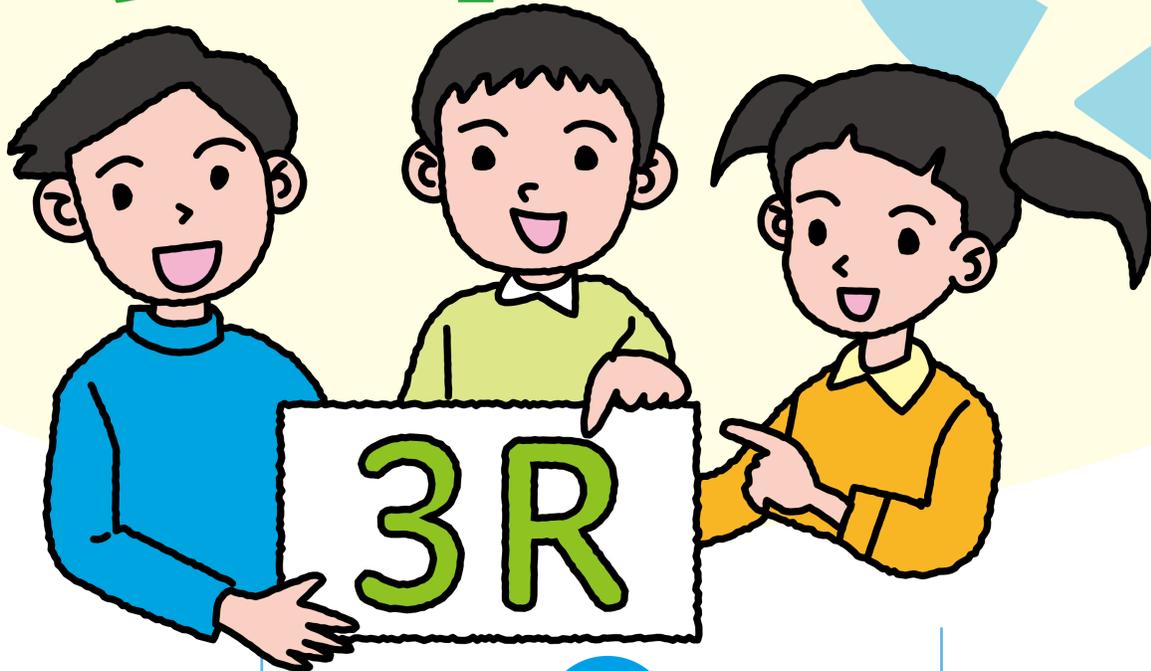
**私たち一人一人の行動を通して、循環型の社会や市場経済が形成されていきます。**

そのことが、廃棄物を減らし、モノが循環することが当たり前の中に変換していくことに繋がっていきます。

スリーアール

3R

# ごみを減らす キーワード



1

ごみを減らす

リデュース

Reduce



できるだけごみを出さないように気をつけよう。  
むだなものを買ったり、もらったりしないようにしましょう。

2

繰り返し使う

リユース

Reuse



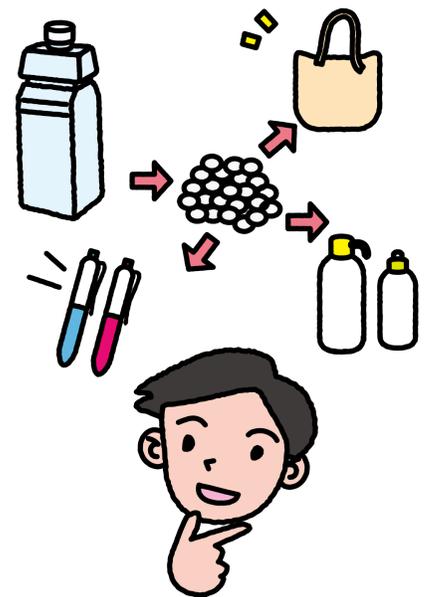
いらなくなったものをすぐに捨てずに、洗ったり修理したりしながら大切に使う。

3

再び資源として利用する

リサイクル

Recycle



ものを捨てる時は、ルールを守って分別しよう。  
分別したごみは資源として、新しいものをつくる時に利用されます。



スリーアール

# 3R にチャレンジしてみよう!

かもの  
買い物にはマイバッグ  
もひつよう  
を持って、必要のない  
ほうそう  
包装はことわろう。



たものつか  
食べ物はむだなく使  
おう。



なまみずけき  
生ごみは水気を切り、  
りょうへ  
量を減らしてから捨て  
よう。



せんざい  
シャンプーや洗剤は  
よう  
つめかえ用のものを  
えら  
選んでみよう。



ペットボトルやあきか  
しんぶんし  
かみるい  
ん、新聞紙などの紙類  
ぶんべつ  
だ  
を分別して出そう。



いらい  
ない衣類やおも  
ひつよう  
ちゃは必要な人にあげ  
よう。



リサイクルのマークを  
さが  
探してみよう。



すいと  
う  
マイボトル、水筒、マイ  
つか  
はしを使おう。



す  
ちいき  
住んでいる地域のご  
だ  
み出しルールを守ろ  
う。

